

新体操で優勝

津奈木の高校生全国大会へ

去る、六月十五日から十八日までの日程で、長崎市の長崎国際体育館において、全九州高校新体操選手権大会兼全国大会九州地区予選大会が開催され、この大会で、

の選手がピッタリと呼吸を合わせ、団体演技を行なったが、選手六名補欠二名、合計八名中、半分以上の五名が津奈木町の高校生である。その優秀な五名の選手は、キャプテンの林田輝彦君(日当)、真野幸男君(泊)、津奈木聖也君(浜崎)以上が三年生で、次に二年生の西川晃市君(小津奈木)と佐々木洋君(大泊)以上の選手達がチームの原動力となつて、実に十三年振りに水俣高校が九州大会で優勝したそうである。



実はチームメンバーには、とってもシヨクな事があつた。それは、県大会(六月一日)の一週間前にレギュラーの津奈木聖也君が練習中に左手首を骨折してしまつたのだ。森先生(監督)の厳しい練習が始まり、特に六人の演技が合わない場合は、何十回でもやり直しの特訓があり、技術面のう達はみら

たが試合日が近づくにつれ、西川君は、始めての大きな大会ということで、そつとうの精神的プレッシャーがかかつてきたそう。しかし、先輩達から練習中や学校帰りに、失敗したつちや、良かつじやが、というこの激励の言葉が非常に力強い味方になり、県大会で一位になった時は、手を取り合つて喜んだそうである。そして、九州大会でも、実施点一〇点、構成点一〇点、合計二〇点満点で審査され、十八、五点の最高得点を出して優勝した。西川君はその時の心境を次のように語つた。『うれしかったのと同時に、先輩の代役を果たしてホツとしました』。現在、夏休み返上で全国大会に向けて難度の高い練習を続けている。

平国小 自転車競技 団体3位

去る、六月三十日、第十八回子ども自転車競技水俣地区大会が水俣市体育館において行われました。平国小学校から、六年生四名(松本秀則君、濱田浩二君、長濱信晃君、福田真紀さん)、五年生二名(福田真紀さん、福田祐三君)が参加し、団体総合第三位、個人の部で松本君が第六位に入賞しました。これを契機に、更に技能を高めるとのことです。



安全なキャンプ

夏休みに入りアウトドアスポーツのシーズンになりましたが、学校の仲間など今年も、グループや家族でキャンプを計画しておられると思います。

そこで、キャンプ生活の効果を上げるためには、事前に十分な検討と準備が必要です。キャンプの計画は、参加者の人数などによって異なってきます。町教育委員会では、綿密な計画と周到な準備が行なわれているグループに限り、テントの貸出しを行っています。

キャンプ計画が安全という立場からいろいろと考慮されて、はじめてその成果が期待できます。リーダーは、そのために諸活動が安全第一であるように配慮し、参加メンバーの健康と安全を考えながら積極的な活動が望まれます。キャンプ計画の内容については次の基本的なものがあります。

① キャンプ地の決定 ② 期間 ③ 参加人員 ④ プログラム ⑤ 経費 ⑥ 食糧計画 ⑦ 装備計画 ⑧ 役割の分担 ⑨ 打ち合わせと準備 また、この他に技術的なことについては、B&G海洋センターへ問い合わせ下さい。

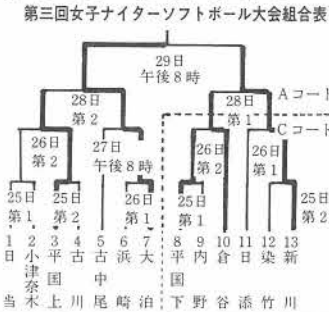
トピックス

去る七月六日、八日まで、芦北町と津奈木町で、第二十四回総合青年祭の各スポーツ大会が開催され、津奈木町連合青年団は、昨年に続いての総合優勝は二点の少差で勝ち取ることはできなかった。しかし、特記すべき優勝種目として、今まで一回も優勝したことが無かつた、女子バスケットボールが初優勝したのだ。これは、湖上伸也監督の指導のもとに海洋センターで練習に練習を重ねた総合力の賜ものである。同チームは、同じ優勝した女子バレーボールチームや陸上の個人優勝者九名と共に九月二日宇土市で開催される県大会に出場する。

女子ソフト大泊優勝

第三回女子ソフトボール大会が六月二十五日から開催し、雨天等で一週間おくれ七月五日の決勝戦で、大泊チームが昨年に次ぎ連続優勝しました。

今回は、農繁期でもあり参加が十三チームでしたが、プレーの方は年々上達し盛り上がりを感じました。大会終了後、審判員等の反省会では、女子の場合はルールを知らないのが、応援席からの声に動揺され、また相手チームの野次により異様な雰囲気を感じられたので、もっとルールとマナーを勉強する必要がありますとの事でした。次の女子の大会は、八月二十一日から、町長杯ソフトボール大会を予定しております。事務局



津奈木

前々々々

町民憲章に憶う

起草委員長 田上一智

この度津奈木町が町政施行二十一年役場庁舎新築落成と言う記念すべき昭和五十九年を「新町づくり元年」と受け止め住みよい町づくりの軌範として昭和五十九年四月一日付をもって町民憲章が制定されました。

この町民憲章について町民の皆様と一緒に憲章の持つ意義を考え、主旨に沿う心を培って貰いたいと思います。

最近聞いた話ですが、ペット用の人工飼料でドッグフードとかキャッツフードとか大はやりですがこれで頭を痛めているのが朝鮮焼肉業者だそう、焼肉の大切なメニューのひとつに「ミノ」つまり牛の胃がありますがこれが最近手にはいりにくくなつてきたそうです。牛が草をたべていた時は消化しにくい繊維質のものをこすため胃が丈夫で大きかった、所が消化のよい人工飼料のせいで牛の胃がめつたり弱く小さくなつてしま

発行所 津奈木公民館 芦北郡津奈木町 電話(代表3111) 印刷所 旭印刷 電話(水俣) 34101番

一、わたくしたちは、先人の遺徳をしのび人としての道を守ります

最初私(人)をあげてありますわたくしは自分丈の力で生きて居る訳でも又成長して居る訳でもありません、わたくしをとりまいてくれた人、とりまいてくれる人々の恵みに浴し乍ら人となつて来ましたが、この事を忘れないで人としての道を歩かせて貰うその私も又伝統相統の一人となる事を忘れない事も大切でしょう。この様に考えますと自由奔放なまま勝手な生活が必ずしも許されない、大変な事ですけどもやはり他人に迷惑をかけない人としての正しい道をお互い手を取りあつて歩きたいものです。

一、わたくしたちは、感謝と愛情にみちた明るい家庭を築きます

あなたは一度でもよい、夫と妻、親子、兄弟姉妹のめぐりあい、出会いの尊さそのつながりの偶然でない不思議さ考えた事がありますか、有難いとは、ある事が難しいと言ふ事とか、人に生れあわせた事も、今生活出来て居る事も、親子手を取りあい乍ら暮せる事も、有難い事なのです、すべてのものが当たり前としか受けとめられない今の世の中ではめられても「アリガトウ」叱られても「アリガトウ」互いに感謝の心がにじみ出て来ることはすばらしいことです、アリガトウと言ふ言葉が家庭の中にみちみちて居りますとき愛情の伴う家庭と変り明るい前途を照らす光も又家庭の中に輝いてくれるでしょう。

一、わたくしたちは、恵まれた自然を生かす産業の振興につとめます

町民憲章起草委員 (順不同) 田上一智 教育委員長 福田正任 議会議長 宮崎 勇 学校長会長 堀 二雄 区長会長 岡松 壮 文化財保護委員 本山勝三 P連会長 宮崎 哲 連合婦人会長 新立啓介 連合青年団長 農中三澄 元教育長 山下 和 学識経験者

